

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立明治小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	西区
学 校 名	大阪市立明治小学校
学 校 長 名	中山 吉一

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・大阪市立明治小学校では、第6学年 77名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立明治小学校の結果概要

国語では、平均正答数は7.1問（13問中）で、全国平均（7.9問）や市平均（7.7問）を下回り、正答率も55%と全国平均（60.9%）より低い結果となった。算数では、8.9問（16問中）正答し、正答率は56%。これは全国・市平均（ともに9.0問、正答率56%～56.4%）と同水準の結果であった。算数では全国・市平均と同水準の成果を出す結果となったが、国語、算数ともに無解答率が全国平均や市平均よりも高い点は今後の課題である。

分析から見てきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】全国平均・市平均を下回る結果となったが、学習指導要領の内容のうち「(2) 情報の扱い方に関する事項」の平均正答率は58.4%であり、大阪市平均（51.4%）や全国平均（52.3%）を大きく上回る結果となった。全体平均正答率が下回っている中で、「(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項」の平均正答率は53.2%で、市や全国と比べて10ポイント以上低く、「短答式」の問題での平均正答率も15ポイントほど下回る結果となった。

【算数】全国平均・市平均と同水準の結果となったが、学習指導要領の領域では「図形」の平均正答率が56.2%であり、大阪市平均（54.2%）や全国平均（55.3%）を上回る結果となった。また「短答式」の問題での平均正答率が全国と同水準の結果となった。一方で、「数と計算」「測定」領域で平均正答率を下回る結果となった。

国語・算数ともに無回答率の高さが目立つ問題が多く「書く」ことに苦手意識を持つ児童が多数いることがわかる結果となった。

質問調査より

「自分にはよいところがある」（68.8%）や「先生が認めてくれている」（72.5%）で「当てはまる」の割合が大阪市・全国を大きく上回り、自己肯定感が豊かに育まれており、友達との対話で考えを深められたとする肯定的回答（86.3%）も大阪市・全国と同等以上となった。しかし、「人が困っているときは、進んで助けていますか」の質問に対しては大阪市・全国平均より低い結果となった。「将来の夢や目標を持っていますか」では、「当てはまる」の割合が市・全国より高いが、「当てはまらない」の割合も市・全国よりも高くなっている。早い時期から明確な意思を持つ一方で夢を現実的に捉えすぎて目標がないと意識する児童も多く二極化が表れていると考えられる。

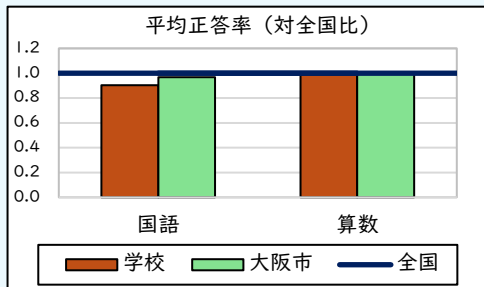
今後の取組（アクションプラン）

国語では「情報の扱い方」（58.4%）や構成メモの活用（77.9%）、算数では「図形」領域（56.2%）や、異分母分数の大小理由記述（45.5%）に強みが見られる。情報を整理し、根拠を示して説明・処理する活用力は両教科共通の強みである。一方で、国語の「言葉の特徴や使い方」（53.2%）や漢字問題（15.6%）、算数の「数と計算」（59.1%）や「測定」（74.0%）における概数処理（58.4%）など、基礎・基本の知識や計算・表記技能に課題がある。今後は、それぞれの時間に短時間学習などを利用して、漢字学習、語彙拡充ドリル、基本計算などの、基本技能習得のための繰り返し学習を行う。無回答率を上げるために粘り強くドリルなどに取り組む態度を育てる。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

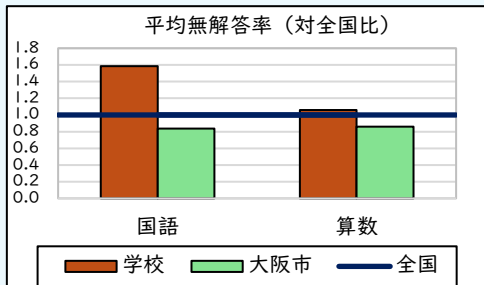
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	55	56
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



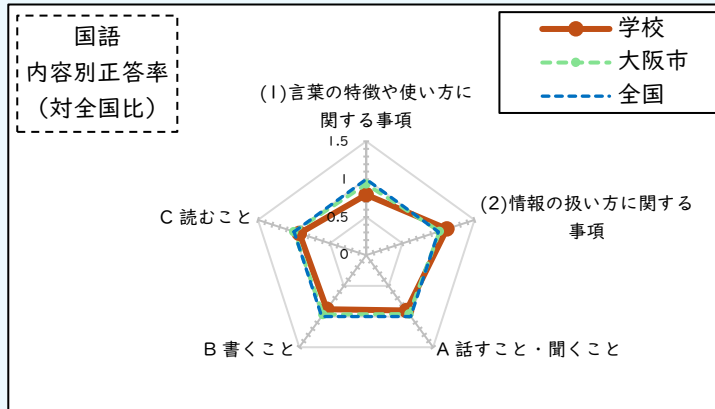
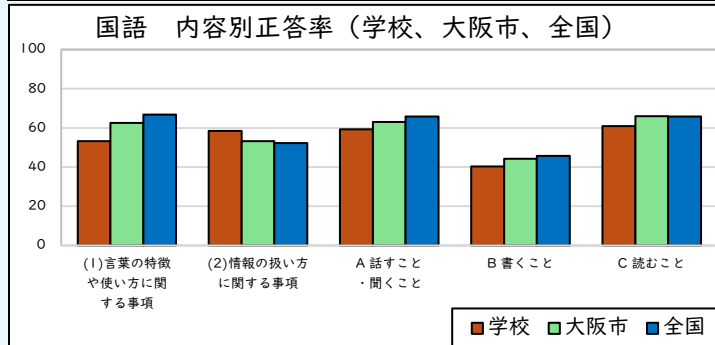
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	5.4	3.4
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



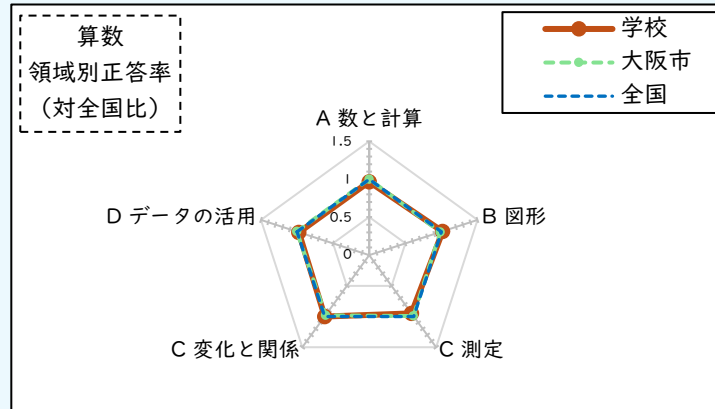
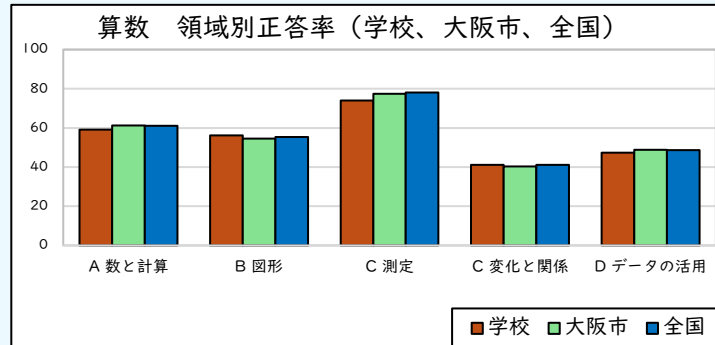
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	53.2	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	58.4	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	59.3	63.1	65.8
B 書くこと	2	40.3	44.2	45.7
C 読むこと	2	61.0	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	59.1	61.2	61.1
B 図形	4	56.2	54.5	55.3
C 測定	1	74.0	77.5	78.1
C 変化と関係	3	41.1	40.3	41.1
D データの活用	4	47.4	48.8	48.6



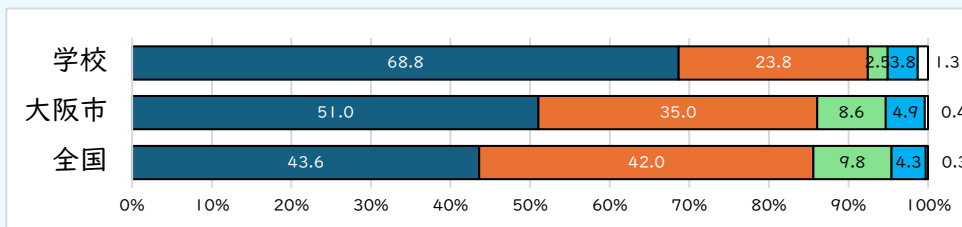
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

1 2 3 4 5 6 7 その他・無回答

質問番号 質問事項

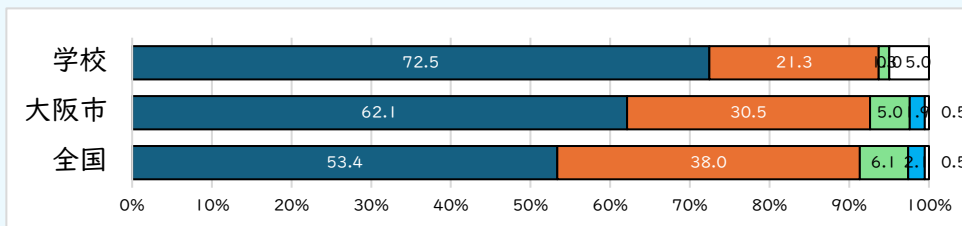
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(8) 自分には、よいところがあると思いますか



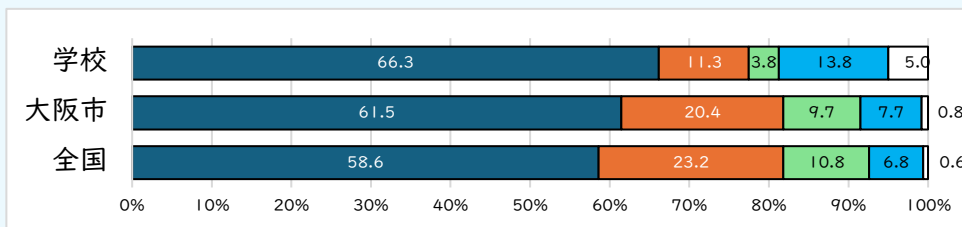
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(9) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



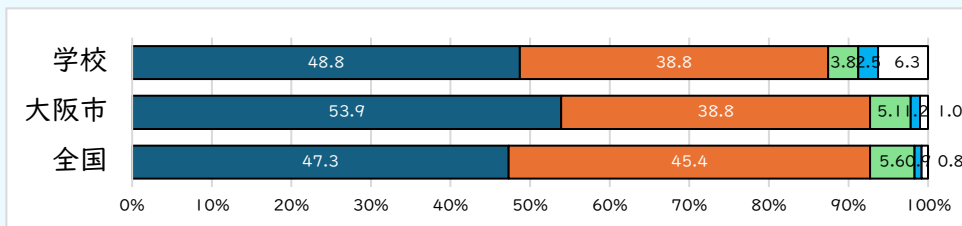
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(10) 将来の夢や目標を持っていますか



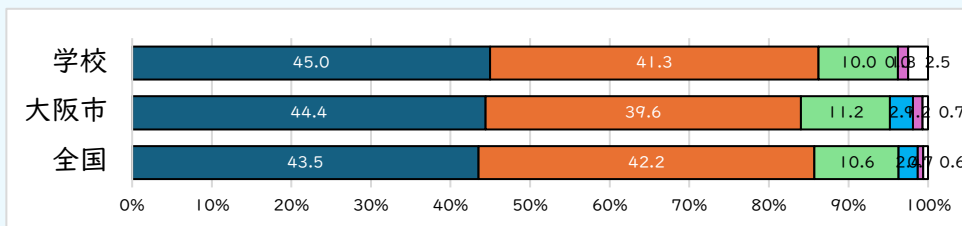
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(11) 人が困っているときは、進んで助けていますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(42) 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない
5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

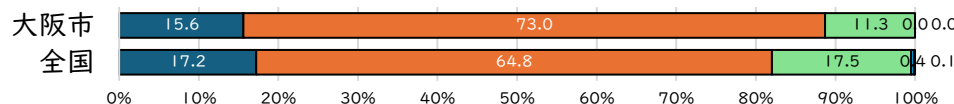
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(10)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行いましたか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、行った

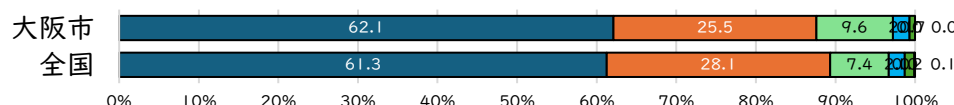


- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(15)

前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか

【学校の回答】 1 週に1回程度、または、それ以上行った

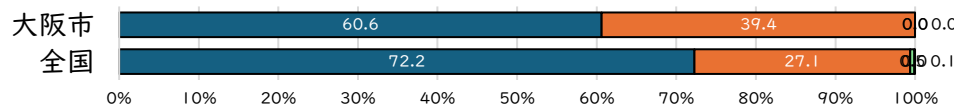


- 1 週に1回程度、または、それ以上行った
- 2 月に数回程度行った
- 3 学期に数回程度行った
- 4 年に数回程度行った
- 5 行わなかった
- 6 特に問題を抱えていなかった

(21)

教職員が困っているとき、管理職と教職員との間で随時相談できるなど組織的に対応する体制を構築していますか

【学校の回答】 1 そう思う

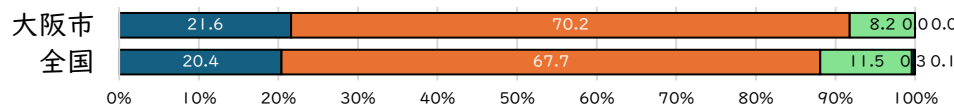


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(26)

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う

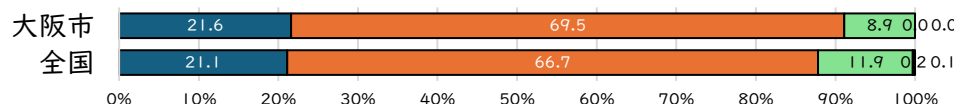


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(28)

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う



- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない